

## 平成 22 年度石狩浜海浜植物保護センター事業計画

H22.1.21.

## 1. 普及啓発活動・環境教育

- 1) 行事開催：＜新＞ふるさと海辺フォーラム（6月末～7月中旬）  
＜新＞海辺の自然塾  
自然観察会（6月・9月）  
こども自然教室（夏休み期間、8月～9月、10月）
- 2) 展示：自然情報発信、企画展示、＜新＞クラフトコーナーの充実
- 3) 情報発信：機関誌「はまぼうふう」の発行（4回／年） パネル展示、HP等
- 4) 環境教育：学校の授業への講師派遣、現地自然学習案内等
- 5) 意識普及：団体見学の案内、海浜植物の種子配布、市街地の公園での海浜植物花壇整備（花川南、紅南）

## 2. 保全施策

- 1) 監視：保護地区の監視
- 2) 一般海岸・海岸保全区域の保全：植生保護柵の維持管理（センター、札幌土木現業所との分担）
- 3) ＜新＞通称シップ原生花園（市有地）の保全：条例による保護検討
- 4) 海岸保全：石狩浜環境保全連絡会議運営、利害関係者の参加検討  
石狩浜の利用と保護の方向性

## 3. 調査研究

- 1) ＜新＞はまなすの丘メッシュ図への情報集約
- 2) ＜新＞はまなすの丘地形変化の把握
- 3) ＜新＞海浜生態系データベースの整備（植生・野鳥・昆虫・海生生物等）
- 4) 自然情報収集：開花状況、自然情報収集（ボランティア GP）
- 5) 自然再生：砂丘地形及び植生の回復実験（北大大学院農学研究院＆センター）

## 4. 環境整備

- 1) はまなすの丘景観保全：ボランティアによる外来植物除去（4月、10月）
- 2) 自然ふれあい：見本園の整備・管理、センター～歴史公園散策路の整備・管理、  
親船名無沼観察場の整備・管理、育苗温室での移植用苗育成・管理

## 5. ボランティア支援

- 1) 組織づくり
- 2) 活動支援